



令和8年3月9日
第 29号
校長 岡野利男

※図書室前に飾られた
ひな人形。かわいい
でしょう？
なんと、事務補助の
上田さんの手作りな
のです!!



卒業

明日、令和七年度諫早市立明峰中学校卒業証書授与式を執り行います。3年生諸君の旅立ちの日です。お別れは寂しいものでありますが、晴れの卒業式とするべく、本校教職員一同、在校生とともに、厳粛、且つ、心温まる式を目指します。

3月2日(月)、現生徒会役員が主催する全校生徒での「3年生を送る会」が行われました。とても楽しく温かな、いい会となりました。生徒会長の進行が見事なものとなったのは、本人の力もさることながら、3年生がつくり出す温かな雰囲気、大きな支えになったからだと思います。3年生は、そういう力を持った学年集団でした。

4日(水)は、3年生の手でつくる3年生だけのラストイベント 卒業を祝う会が行われました。私は長い教員生活でこれほどに笑いがあり、感動があり、涙がある、そんな楽しい卒業を祝う会を見たことはありません。歌もダンスも感謝の言葉も動画メッセージも、それはそれはお見事でした。3年生の生徒たちと3年生の先生たちの関係があまりに素敵で、終わった後もしばらく余韻が残る、そんな会となりました。感謝の気持ちをきちんと表すことのできる、3年生はそういう学年集団でした。

6日(金)、生徒が下校した後、3階の3年生の教室が並ぶ廊下を歩きました。様々な掲示物が目に飛び込み、しみじみと感じ入りながら歩きました。

ある学級教室に足を踏み入ると、背面には、一人一人の1年の軌跡が実感できる素晴らしい写真掲示。本当に素敵でした。先生たちの愛情を一身に受けた学年集団でした。



明日の卒業式、未来への希望を胸に誓うことのできる素晴らしいものとなることを信じています。

保護者の皆様、どうぞよろしくお願いいたします。

地域の人々の支え

7日(土)に、育友会主催の「明峰中ウォーク」が開催されました。

“楽しかったあ!!” 私の率直な感想です。

普段歩くことのない校区内の細道を歩くワクワク感、通りすがりの人と挨拶を交わす清々しさ、明峰の母体である本野地区の美味しい空気、厳かで静謐(せいひつ)な空気に包まれた明教寺の境内、地域の方や保護者の方の心がこもった美味しさ抜群の豚汁、全ての参加者にいきわたった心温まるくじ引き、本当に楽しい楽しい半日でした。

保護者の皆様への力は、やっぱり大きいです。地域の方々の存在は、やっぱり素敵です。そんなことをしみじみと感じた時間となりました。



下大渡野を歩く一行

この催しの開催にご尽力いただいた育友会役員の方々をはじめとするすべての皆様に心から感謝の言葉を申し上げます。ありがとうございました。

たんぽぽのように

右の写真は、明峰坂をくだりきったところで撮ったものです。黄色いたんぽぽが終わった後の綿毛は、これから風に乗ってどこに降り立つのでしょうか。



3年生に贈るつもりで、今週の校長室前黒板を次のメッセージにしました。頑張れ、106名!!

